

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、8～18℃台を示し、平年並みでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり26トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり12トンの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり8kgの水揚げで前週の1.6倍（前年を下回った）。ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり9kgの水揚げで、前週の41%（前年を下回った）。
- 定置網――対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり125kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、カマスなどが1日当たり81kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/9～1/14の6日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、荒天の為各地入港。隠岐諸島北東で僅か操業船あり。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、博多、佐渡及び酒田で水揚げあり。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第7-1号 五島海区におけるキビナゴの資源評価」を公表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>